

三菱マテリアル株式会社
2024年3月期第2四半期
決算補足説明資料

2023年11月9日

1.	エグゼクティブサマリ	P.3
2.	損益推移の状況（四半期）	P.4
3.	前年実績対比	P.5
4.	連結貸借対照表	P.7
5.	24年3月期通期業績予想	P.8
6.	セグメント概況	P.10
7.	UBE三菱セメント社概況	P.14
8.	コスト競争力強化	P.15
9.	キャッシュフロー見通し	P.16
10.	ご参考情報	P.17

エグゼクティブサマリ

第2四半期の景況感

- 自動車市場は、半導体不足が解消に向かい完成品メーカー・Tier1は需要回復基調が見られるも、素材メーカー側の需要回復には至らず。
- 半導体市場は、デバイスメーカーの売上げが下げ止まり、鍋底局面。
- 為替レートは円安基調。銅・パラジウムの金属価格は下落基調。昨年度からの国内電気料金の高止まりと原材料コスト高は継続。

上期実績

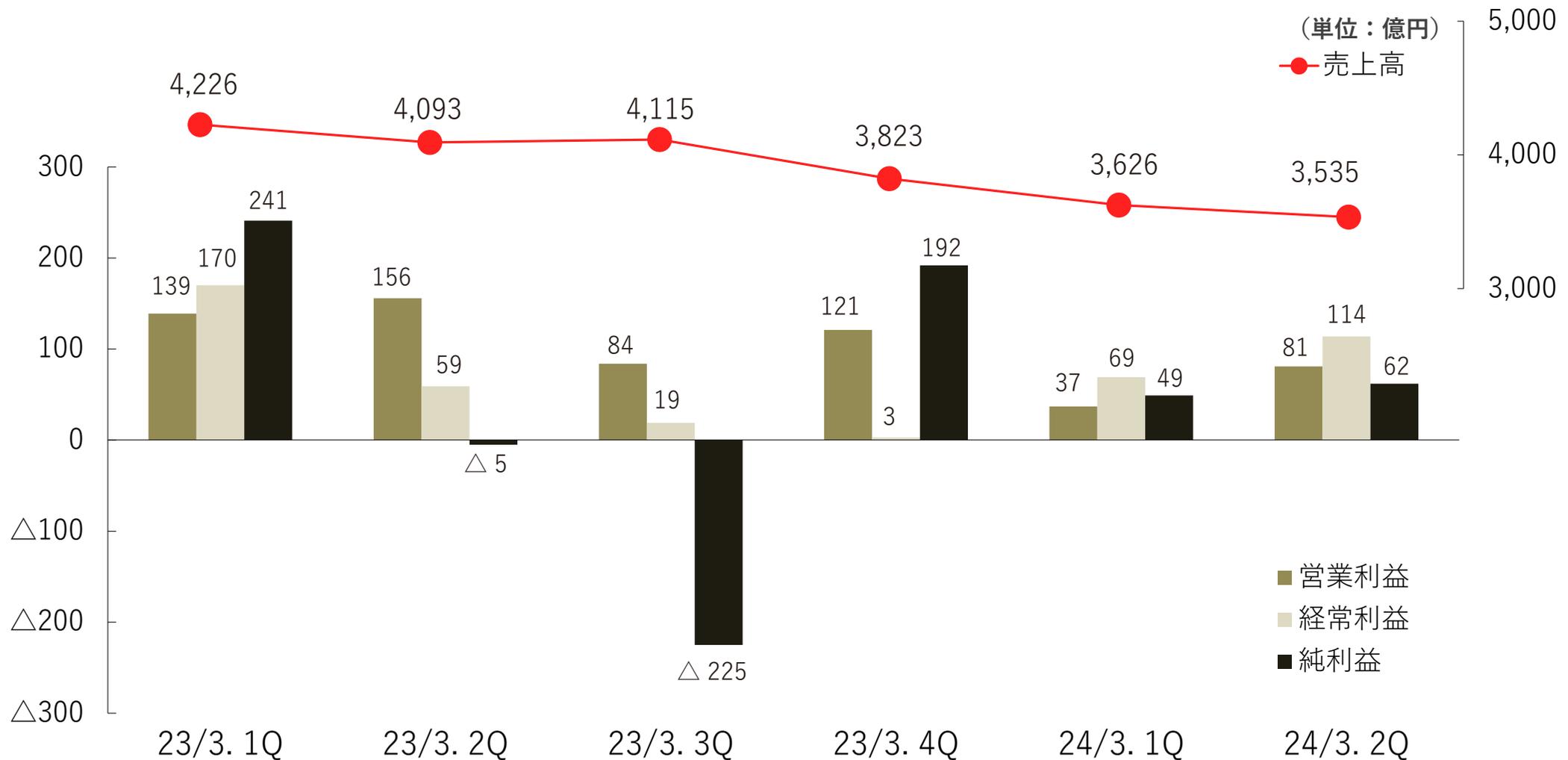
- 上期実績は、減収・減益。自動車市場・半導体市場向け需要低迷の影響を想定以上に受けたが、為替差益や持分法投資利益増などにより、概ね想定どおりとなった。
- 売上高は、販売量の減少やPTSの受託製錬へのスキーム変更などにより減収（8,319億円→7,161億円、前年同期比△14%）。
 - 営業利益は、為替の円安効果、値上げ効果があったが、販売の減少などにより減益（295億円→119億円、前年同期比△60%）。
 - 経常利益は、UBE三菱セメント(株)の持分法投資利益の増加があったが、鉱山配当の期ずれなどにより減益（230億円→184億円、前年同期比△20%）。

通期業績予想

- 通期業績予想は、足元の事業環境を織り込み、若干の下方修正。
営業利益400億円(△100)、経常利益560億円(△20)、当期純利益380億円(△30)。 ()内は前回(5/12)予想比(億円)
- 配当予想は、前回公表値から変更はなく、94円（中間47円、期末47円）。
- 為替は引き続き円安基調。金属価格は回復の兆しがない一方で、国内電気料金は想定以下に落ち着く見通し。
 - 半導体市場は、需要が依然低迷しており、回復は当初想定していた本年度下期から24年度上期にずれ込む見通し。
 - 銅加工事業、電子材料事業は大幅減益となるが、2024年度からは自動車市場等の回復（足元、銅加工事業の自動車向け端子材の受注は回復傾向）に加えて、コスト競争力を強化し中経2030で示した成長軌道への回復を見込む。

損益推移の状況（四半期）

- 24年3月期第2四半期の売上高は、金属事業での数量減などにより**前四半期比△91億円の3,535億円**。
- 営業利益は、金属事業での実収効率改善による利益計上、経常利益はUBE三菱セメント(株)の持分法投資利益の増加などにより**営業利益は前四半期比+44億円の81億円、経常利益は+45億円の114億円**。
- 純利益は、経常利益が増益となったことなどにより**前四半期比+12億円の62億円**。



前年実績対比（連結損益計算書、為替、銅価格）

（単位：億円）

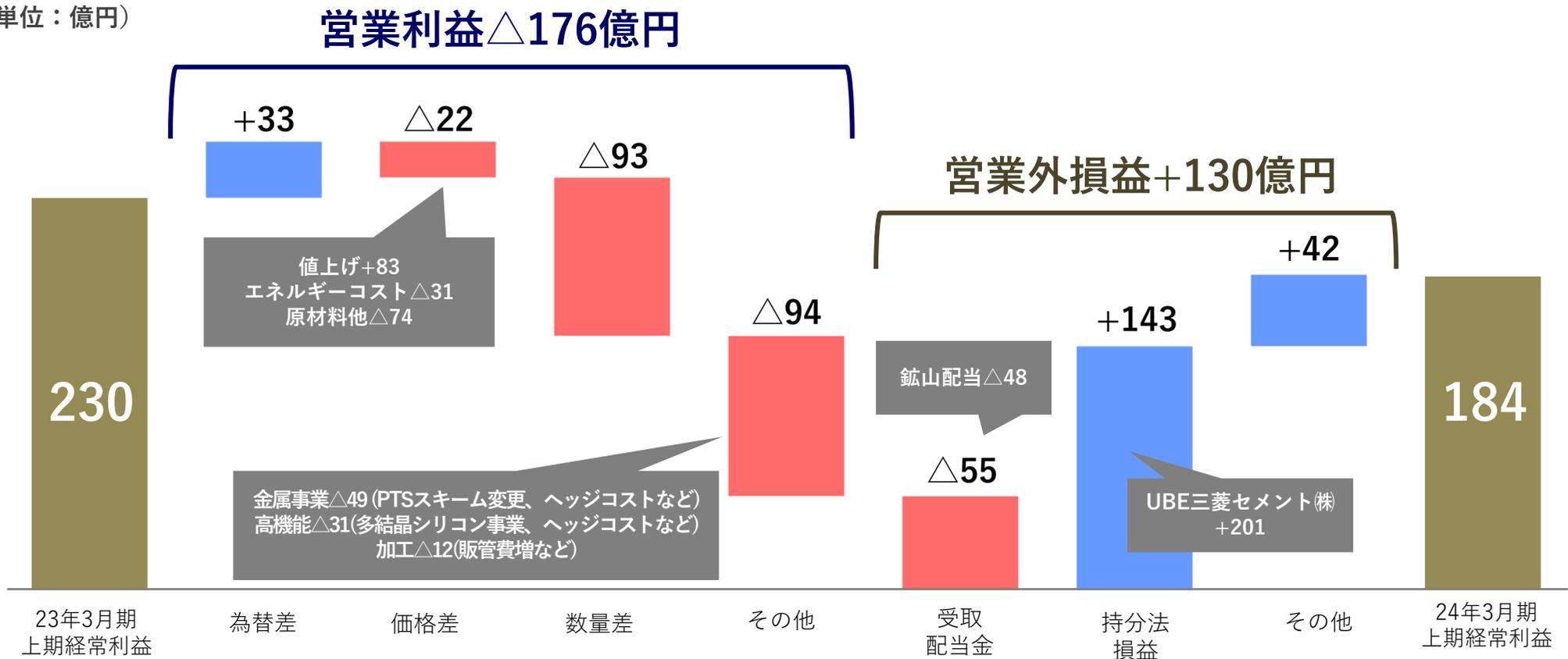
項目	23年3月期 上期実績(a)	24年3月期 上期実績(b)	増減(b-a)
売上高	8,319	7,161	△1,157
営業利益	295	119	△176
受取配当金	67	11	△55
その他金融収支	△23	△16	+7
持分法損益	△97	45	+143
その他営業外損益	△11	24	+35
経常利益	230	184	△46
特別損益	116	△0	△117
法人税等	△80	△62	+17
非支配株主に帰属する四半期純利益	△30	△9	+21
親会社株主に帰属する四半期純利益	236	111	△125
ドル為替（円/\$）	134	141	+7
ユーロ為替（円/€）	139	153	+15
銅価格(LME)（¢ /lb）	392	382	△10

前年実績対比（利益要因内訳）

営業利益、経常利益ともに減益

- 営業利益は、為替の円安効果に加え銅加工事業や加工事業における値上げ効果があったものの、エネルギーコストの増加、自動車市場向け需要の低迷や半導体市況悪化に伴う高機能製品および加工事業を中心とした販売の減少などにより119億円（前年度実績△176億円の減益）となった。
- 経常利益は、UBE三菱セメント(株)の持分法投資損益の増加があったものの、営業利益減に加えて、ロスペランブレス鉱山からの受取配当金の期ずれなどにより184億円（前年度実績△46億円の減益）となった。

（単位：億円）



連結貸借対照表

(単位：億円)

項目	23年3月末 (a)	23年9月末 (b)	増減 (b - a)
現金・預金	1,421	952	△469
受取手形・売掛金	1,884	2,000	+115
棚卸資産	3,776	4,442	+666
その他	4,077	4,005	△71
流動資産 計	11,160	11,400	+240
有形・無形固定資産	4,549	4,873	+323
投資その他資産	3,207	3,575	+368
固定資産 計	7,757	8,449	+692
資産 計	18,917	19,850	+932

自己資本比率	31 %	32 %
ネットDEレシオ	0.7 倍	0.8 倍

項目	23年3月末 (a)	23年9月末 (b)	増減 (b - a)
支払手形・買掛金	852	853	+1
借入金・社債・CP	5,335	5,759	+424
その他負債	6,441	6,649	+208
負債 計	12,629	13,263	+634
資本金	1,194	1,194	-
資本剰余金 自己株式	790	790	+0
利益剰余金	3,388	3,467	+78
その他の包括 利益累計額	559	809	+249
非支配株主持分	355	325	△30
純資産 計	6,288	6,586	+297
負債純資産 計	18,917	19,850	+932

24年3月期 通期業績予想

- 半導体市場は依然低迷する一方、自動車市場は足元では銅加工事業の受注が回復基調。
- 為替は引き続き円安基調。金属価格は回復の兆しがない一方で、国内電気料金は想定以下に落ち着く見通し。
- 通期業績予想は、足元の事業環境を織り込み、若干の下方修正。
- 配当予想は、前回公表値から変更はなく、94円（中間47円、期末47円）とする。

損益計算書		前回 予想(a)	今回 予想(b)	増減 (b-a)
売上高	億円	16,700	16,600	△100
営業利益	億円	500	400	△100
経常利益	億円	580	560	△20
親会社株主に帰属 する当期純利益	億円	410	380	△30
一株配当（円）	中間 配当	47	47	-
	期末 配当	47	47	-

為替・銅価格		前回 予想(a)	今回 予想(b)	増減 (b-a)
ドル為替	円/\$	135	145	+10
ユーロ為替	円/€	145	154	+9
銅価格(LME)	¢/lb	390	373	△17

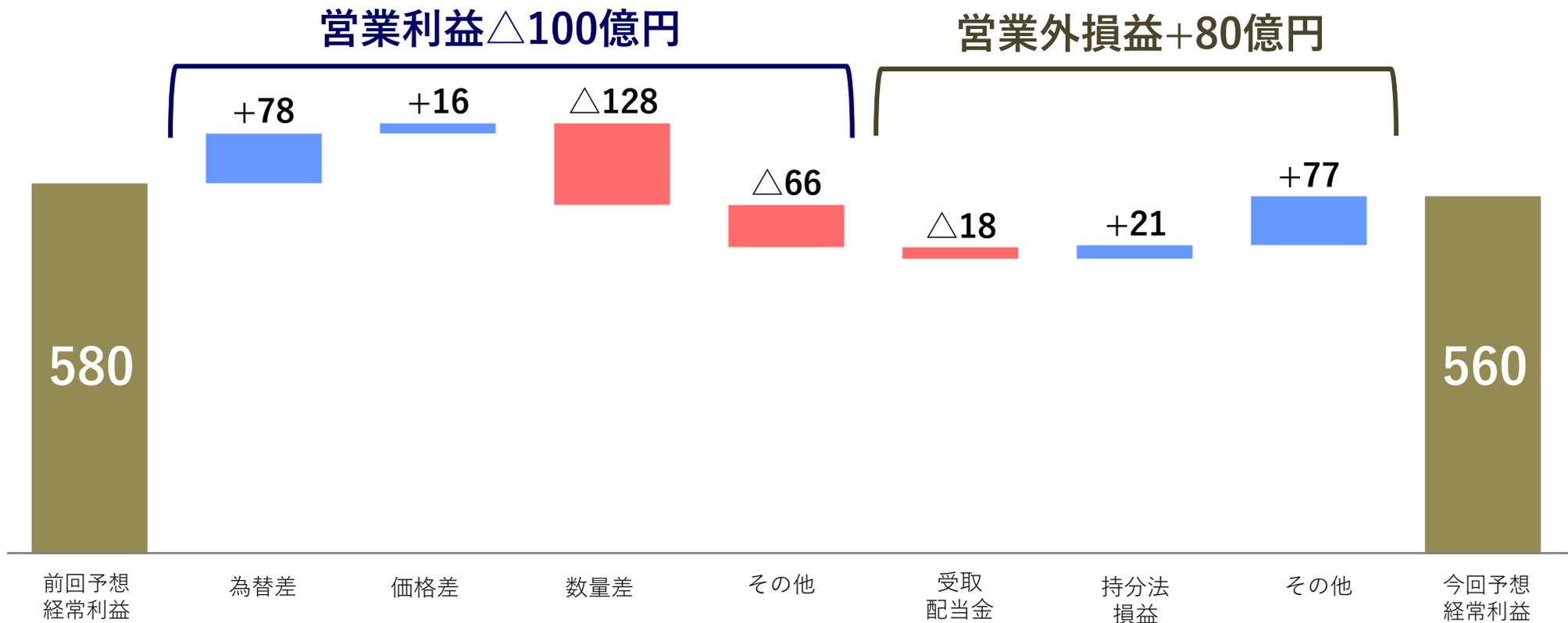
感応度				下期 影響額
為替	営業利益1円/\$円安	億円		+4.5
	営業利益1円/€円安	億円		+0.9
銅価格 (LME)	営業利益10¢/lb	億円	a	+3.2
	営業外損益10¢/lb	億円	b	+1.0
	経常利益10¢/lb	億円	a+b	+4.2

24年3月期 通期業績予想（前回予想との差異要因）

為替の円安効果、持分法投資損益の改善があるものの数量減により営業利益、経常利益ともに下方修正

- 営業利益は、為替の円安効果に加えエネルギーコストの減少を見込む一方、半導体市況悪化に伴う減販などにより400億円（前回予想△100億円の減益）を見込む。
- 経常利益は、鉱山からの受取配当金の減少を見込む一方、UBE三菱セメント(株)の持分法投資損益の増加に加え、為替差益の増加などにより560億円（前回予想△20億円の減益）を見込む。

（単位：億円）



- 上期実績は、パラジウム価格の下落やエネルギーコスト及び為替ヘッジコストの増加等に加え、鉱山からの受取配当金、持分法投資損益の減少などにより経常利益は84億円（前年度実績△127億円の減益）となった。
- 通期業績予想は、鉱山からの受取配当金及び持分法投資損益の減少が見込まれるものの、為替が引き続き円安基調であることに加え、エネルギーコストの減少が見込まれることから経常利益は350億円（前回予想+4億円の増益）を見込む。

項目		23年3月期 上期実績(a)	24年3月期 上期実績(b)	増減 (b-a)
売上高	億円	5,673	4,768	△904
営業利益	億円	164	71	△92
経常利益	億円	212	84	△127
電気銅販売量 (単体自社品)	千 t	162	186	+24
鉱山配当	億円	57	9	△48

前回予想(c)	今回予想(d)	増減 (d-c)
10,717	11,106	+389
219	223	+4
345	350	+4
399	400	+1
158	148	△9

経常利益増減内訳 (億円)

23年3月期実績(a)	212
為替差	+15
価格差	△54
数量差	△4
受取配当金	△48
持分法損益	△43
その他	+7
24年3月期実績(b)	84

経常利益増減内訳 (億円)

前回予想(c)	345
為替差	+53
価格差	△6
数量差	△2
受取配当金	△8
持分法損益	△28
その他	△5
今回予想(d)	350

セグメント概況 高機能製品（銅加工）

- 上期実績は、値上げ効果や為替が円安基調で推移したものの、自動車向け製品を中心に販売が減少したことに加え、ヘッジコストの増加などにより経常利益は△2億円（前年度実績△14億円の減益）となった。
- 通期業績予想は、エネルギーコスト減の一方で、伸銅品販売量は下期に一部回復の見込みがあるが上期の落ち込みをカバーできず通期では減少の見込み。圧延品等の拡販施策や堺工場、三宝・若松製作所で歩留まり改善等のコストダウン策を実施し経常利益は18億円（前回予想△50億円の減益）を見込む。

項目		23年3月期 上期実績(a)	24年3月期 上期実績(b)	増減 (b-a)
売上高	億円	2,001	2,043	+42
営業利益	億円	24	10	△13
経常利益	億円	12	△2	△14
伸銅品販売量	千 t	66	61	△6

経常利益増減内訳（億円）

23年3月期実績(a)	12
為替差	+1
価格差	+20
数量差	△15
その他	△20
24年3月期実績(b)	▲2

前回予想(c)	今回予想(d)	増減 (d-c)
4,640	4,274	△366
97	46	△52
67	18	△50
148	126	△22

経常利益増減内訳（億円）

前回予想(c)	67
為替差	+2
価格差	+14
数量差	△61
その他	△5
今回予想(d)	18

セグメント概況 高機能製品（電子材料）

- 上期実績は、半導体市況の悪化により半導体関連製品の販売が減少したことなどにより経常利益は6億円（前年度実績△43億円の減益）となった。
- 通期業績予想は、半導体市況の回復局面が当初想定していた本年度下期から24年度上期までずれ込む見通し。化成品の拡販や各種コストダウン策を実施し経常利益は27億円（前回予想△36億円の減益）を見込む。

項目		23年3月期 上期実績(a)	24年3月期 上期実績(b)	増減 (b-a)
売上高	億円	604	388	△215
営業利益	億円	38	0	△38
経常利益	億円	50	6	△43

経常利益増減内訳(億円)

23年3月期実績(a)	50
為替差	+0
価格差	+0
数量差	△30
受取配当金	△3
持分法損益	△0
その他	△10
24年3月期実績(b)	6

前回予想(c)	今回予想(d)	増減 (d-c)
849	826	△24
61	21	△41
63	27	△36

経常利益増減内訳(億円)

前回予想(c)	63
為替差	+4
価格差	+2
数量差	△24
受取配当金	+0
持分法損益	+3
その他	△21
今回予想(d)	27

- 上期実績は、値上げ効果や為替が円安基調で推移したものの、日本及び中国を中心に販売が減少したことに加え、販管費の増加などにより経常利益は63億円（前年度実績△24億円の減益）となった。
- 通期業績予想は、販売量の減少、受取配当金の減少が見込まれるものの、為替が引き続き円安基調であることに加え、エネルギーコストの減少及び在庫積み増しの影響などから経常利益は156億円（前回予想+4億円の増益）を見込む。

項目		23年3月期 上期実績(a)	24年3月期 上期実績(b)	増減 (b-a)
売上高	億円	718	698	△20
営業利益	億円	78	52	△26
経常利益	億円	88	63	△24

前回予想(c)	今回予想(d)	増減 (d-c)
1,539	1,548	+8
143	147	+3
152	156	+4

経常利益増減内訳(億円)

23年3月期実績(a)	88
為替差	+16
価格差	+7
数量差	△37
受取配当金	△0
その他	△10
24年3月期実績(b)	63

経常利益増減内訳(億円)

前回予想(c)	152
為替差	+18
価格差	+8
数量差	△47
受取配当金	△8
その他	+33
今回予想(d)	156

UBE三菱セメント社概況

■UBE三菱セメント社連結損益計算書

(単位：億円)

項目	23年3月期 上期実績	24年3月期 上期実績	24年3月期 通期予想
売上高	2,813	2,989	6,000 (6,700)
うち海外事業	659	927	1,850 (-)
営業利益	△200	215	330 (250)
うち海外事業	31	180	240 (-)
経常利益	△186	224	335 (255)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△263	130	190 (145)

()は2023年5月12日に発表した予想

■当社持分法投資損益

持分法投資損益	△134	67	94 (59)
---------	------	----	------------

- 国内セメント事業は、5,000円値上げの完遂、事業構造改善や安価熱エネルギーの使用拡大等の施策を推進したものの、内需減少による販売数量減、円安によるコストUPなど依然厳しい状況が続いており、更なる収益改善を図り、今年度黒字化達成を目指す。
- 環境エネルギー事業および国内グループ会社は堅調に推移している。
- 海外のうち米国事業は、上期の生コン販売数量が前年の天候不順により持ち越された工事が再開し増販となったことに加え、値上げが早期に浸透した結果、対前年で大幅増益となった。一方で下期は生コン販売減とコスト増により上期に比べ減益とはなるものの、値上げ効果により対前年増益となり、通期としても対前年大幅増益を見込む。

■UBE三菱セメント社諸元

項目	23年3月期 上期実績	24年3月期 上期実績	24年3月期 通期予想
セメント (国内総需要) 万t	1,860	1,739	3,600 (3,800)
セメント (国内)販売数量 万t	457	415	865 (928)
セメント (米国)販売数量 万st	92	93	180 (169)
生コン (米国)販売数量 万cy	368	381	700 (748)
一般炭価格 (参考指標) \$/t	398	154	177 (370)
ドル為替 円/\$	134	141	145 (130)

※上記一般炭価格は参考指標であり、実際の調達価格とは異なる。

(参考) 23年9月末 連結貸借対照表

(単位：億円)

総資産	7,841	有利子負債	2,033	自己資本	3,457
自己資本比率	44.1%	ネットD/Eレシオ	0.44倍		

コスト競争力強化

- 中経2030の施策として、2025年度までに累計約90億円、2030年度までに累計約240億円のコスト削減を実施する計画。
- 本年度は、厳しい事業環境を勘案し、期初計画に加え追加施策も講じることで、全体では来年度計画44億円の前倒し達成となる、総額72億円のコストダウンの見通し。
- ただし、高機能製品事業では数量減により想定通りのコストダウン効果が見込めず、今期は未達となる。

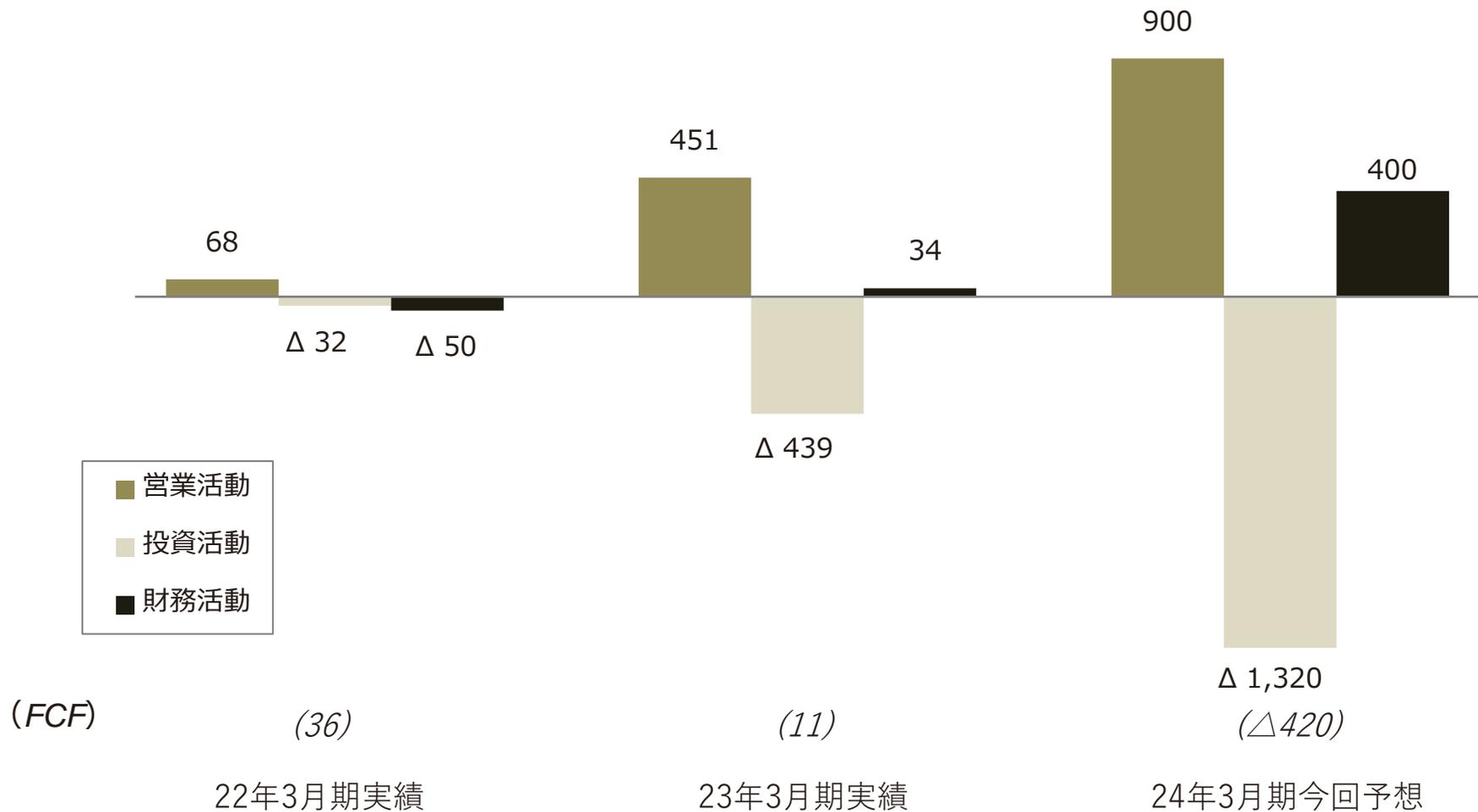
(単位：億円)

2023年度 コストダウン計画と進捗、追加施策		コストダウン総額					
		2023 計画	2023 進捗予測	2023 追加施策	2023 コストダウン計	2024 計画	2025 計画
金属	<計画・進捗> 直島銅精鉱処理能力増によるコストダウンを計画、但し2025年度以降発現予定 <追加> エネルギー・スラグコスト削減等実施	0	0	36	36	0.1	26
高機能製品	<計画> 歩留改善、限界利益改善等 <進捗> 数量減もあり未達見込 <追加> 外部委託費・労務費等削減 を実施	17	10	4	14	24	32
加工	<計画> スマートファクトリー化によるコスト低減 <進捗> 概ね計画並 <追加> 単体・子会社コストダウン積み上げ	9	9	12	22	19	30
再エネ	<計画・進捗> 自動運転による運営効率化等の準備を進めている <追加> 発電所運転経費削減等実施	0	0	0.3	0.3	0.2	0.2
事業合計		26	20	52	72	44	88

キャッシュフロー見通し

- 上期実績は、棚卸資産増や需要低迷などによる営業利益減のため、キャッシュインは減少。
- キャッシュフロー改善のプロジェクトを立ち上げ、全社での取り組みを推進。
- 適正在庫量の管理などによる棚卸資産の圧縮、売掛債権の早期回収などの施策により通期の営業CFは期初計画並み、FCFは△420億円を計画（期初計画△500億円から改善）。

(単位：億円)



【ご参考】 前年実績対比（セグメント別内訳）

（単位：億円）

項目	23年3月期 上期実績(a) * 1			24年3月期 上期実績(b)			増減(b-a)		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
金属	5,673	164	212	4,768	71	84	△904	△92	△127
高機能製品 * 2	2,603	61	61	2,429	8	1	△173	△53	△59
銅加工	2,001	24	12	2,043	10	△2	+42	△13	△14
電子材料	604	38	50	388	0	6	△215	△38	△43
加工	718	78	88	698	52	63	△20	△26	△24
再生可能 エネルギー	17	0	3	22	2	3	+5	+2	△0
その他	770	35	△97	725	15	82	△45	△19	+179
調整額	△1,463	△44	△37	△1,482	△31	△51	△19	+13	△13
合計	8,319	295	230	7,161	119	184	▲1,157	▲176	▲46

* 1:2023年4月1日に実施した組織再編に伴い、報告セグメントを変更しております。これに伴い、23年3月期上期実績は、変更後の区分にあわせて組み替えております。

* 2:高機能製品合計額には、高機能製品共通として銅加工事業、電子材料事業間取引などを含めて記載しております。

【ご参考】前年実績対比（セグメント別 要因内訳）

（単位：億円）

項目		23年3月期 上期実績(a) *1	24年3月期 上期実績(b)	増減 (b-a)	為替差	価格差	数量差	受取 配当金	持分法 損益	その他
金属	売上高	5,673	4,768	△904	+352	△196	△1,060	-	-	-
	営業利益	164	71	△92	+15	△54	△4	-	-	△49
	経常利益	212	84	△127	+15	△54	△4	△48	△43	+7
高機能製品 *2	売上高	2,603	2,429	△173	+40	+46	△92	-	-	△167
	営業利益	61	8	△53	+2	+21	△45	-	-	△31
	経常利益	61	1	△59	+2	+21	△45	△3	△5	△29
銅加工	売上高	2,001	2,043	+42	+37	+46	△41	-	-	-
	営業利益	24	10	△13	+1	+20	△15	-	-	△19
	経常利益	12	△2	△14	+1	+20	△15	△0	△5	△15
電子材料	売上高	604	388	△215	+3	+0	△51	-	-	△167
	営業利益	38	0	△38	+0	+0	△30	-	-	△8
	経常利益	50	6	△43	+0	+0	△30	△3	△0	△10
加工	売上高	718	698	△20	+36	+19	△75	-	-	-
	営業利益	78	52	△26	+16	+7	△37	-	-	△12
	経常利益	88	63	△24	+16	+7	△37	△0	-	△10
再生可能 エネルギー	売上高	17	22	+5	-	+5	+0	-	-	-
	営業利益	0	2	+2	-	+5	+0	-	-	△3
	経常利益	3	3	△0	-	+5	+0	-	△2	△3
その他	売上高	770	725	△45	+1	-	△4	-	-	△42
	営業利益	35	15	△19	+0	-	△6	-	-	△13
	経常利益	△97	82	+179	+0	-	△6	△1	+194	△8
調整額	売上高	△1,463	△1,482	△19	△52	+28	+5	-	-	-
	営業利益	△44	△31	+13	-	-	+0	-	-	+13
	経常利益	△37	△51	△13	-	-	+0	△1	△0	△12
合計	売上高	8,319	7,161	▲1,157	+378	▲97	▲1,229	-	-	▲209
	営業利益	295	119	▲176	+33	▲22	▲93	-	-	▲94
	経常利益	230	184	▲46	+33	▲22	▲93	▲55	+143	▲52

*1:2023年4月1日に実施した組織再編に伴い、報告セグメントを変更しております。これに伴い、23年3月期上期実績は、変更後の区分にあわせて組み替えております。

*2:高機能製品合計額には、高機能製品共通として銅加工事業、電子材料事業間取引などを含めて記載しております。

【ご参考】 24年3月期 通期業績予想（セグメント別内訳）

（単位：億円）

項目	前回予想(a)			今回予想(b)			増減(b-a)		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
金属	10,717	219	345	11,106	223	350	+389	+4	+4
高機能製品*1	5,474	155	126	5,090	60	37	△385	△96	△89
銅加工	4,640	97	67	4,274	46	18	△366	△52	△50
電子材料	849	61	63	826	21	27	△24	△41	△36
加工	1,539	143	152	1,548	147	156	+8	+3	+4
再生可能 エネルギー	45	5	4	44	5	5	△1	△1	△0
その他	1,608	59	87	1,576	38	137	△30	△18	+52
調整額	△2,683	△81	△134	△2,764	△73	△125	△81	+8	+9
合計	16,700	500	580	16,600	400	560	▲100	▲100	▲20

*1:高機能製品合計額には、高機能製品共通として銅加工事業、電子材料事業間取引などを含めて記載しております。

【ご参考】 23年3月期実績四半期別推移

(単位：億円)

項目		23年3月期実績*1						
		1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期
金属	売上高	2,897	2,775	5,673	2,718	2,501	5,220	10,893
	営業利益	61	102	164	26	92	118	282
	経常利益	120	91	212	3	82	86	299
高機能製品 *2	売上高	1,332	1,270	2,603	1,368	1,292	2,660	5,263
	営業利益	37	24	61	13	6	20	81
	経常利益	38	23	61	13	△2	10	71
銅加工	売上高	1,037	963	2,001	1,040	980	2,020	4,021
	営業利益	10	14	24	△0	2	2	26
	経常利益	7	5	12	△3	△9	△13	△0
電子材料	売上高	299	304	604	329	312	642	1,246
	営業利益	25	12	38	16	4	21	59
	経常利益	30	20	50	18	7	26	77
加工	売上高	362	355	718	353	343	697	1,416
	営業利益	43	35	78	34	27	62	141
	経常利益	50	37	88	29	27	57	145
再生可能エネルギー	売上高	9	8	17	7	9	17	34
	営業利益	1	△1	0	△0	2	1	2
	経常利益	2	0	3	2	4	6	9
その他	売上高	371	398	770	437	498	935	1,706
	営業利益	12	23	35	19	34	54	90
	経常利益	△33	△63	△97	△13	△49	△62	△159
調整額	売上高	△748	△714	△1,463	△769	△821	△1,591	△3,054
	営業利益	△16	△27	△44	△9	△42	△51	△96
	経常利益	△7	△29	△37	△15	△60	△75	△113
合計	売上高	4,226	4,093	8,319	4,115	3,823	7,939	16,259
	営業利益	139	156	295	84	121	205	500
	経常利益	170	59	230	19	3	22	253

*1:2023年4月1日に実施した組織再編に伴い、報告セグメントを変更しております。これに伴い、変更後の区分にあわせて組み替えております。

*2:高機能製品合計額には、高機能製品共通として銅加工事業、電子材料事業間取引などを含めて記載しております。

【ご参考】 24年3月期見込四半期別推移

(単位：億円)

項目		24年3月期見込				
		1Q	2Q	上期	下期	通期
金属	売上高	2,409	2,358	4,768	6,338	11,106
	営業利益	16	54	71	151	223
	経常利益	26	58	84	265	350
高機能製品 *1	売上高	1,205	1,224	2,429	2,660	5,090
	営業利益	4	3	8	52	60
	経常利益	2	△0	1	36	37
銅加工	売上高	1,016	1,027	2,043	2,231	4,274
	営業利益	5	5	10	35	46
	経常利益	△0	△1	△2	20	18
電子材料	売上高	189	199	388	437	826
	営業利益	1	△1	0	21	21
	経常利益	4	2	6	20	27
加工	売上高	350	347	698	849	1,548
	営業利益	32	19	52	95	147
	経常利益	41	22	63	92	156
再生可能 エネルギー	売上高	12	10	22	21	44
	営業利益	3	△0	2	2	5
	経常利益	3	△0	3	2	5
その他	売上高	334	390	725	851	1,576
	営業利益	△1	16	15	23	38
	経常利益	20	62	82	55	137
調整額	売上高	△686	△795	△1,482	△1,282	△2,764
	営業利益	△18	△12	△31	△42	△73
	経常利益	△24	△27	△51	△74	△125
合計	売上高	3,626	3,535	7,161	9,439	16,600
	営業利益	37	81	119	281	400
	経常利益	69	114	184	376	560

*1:高機能製品合計額には、高機能製品共通として銅加工事業、電子材料事業間取引などを含めて記載しております。

【ご参考】 諸元・前提条件四半期別推移

項目	23年3月期実績						
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期
電気銅販売量(単体自社品) 千 t	79	83	162	83	73	156	318
電気銅販売量(PTS) * 千 t	68	70	138	63	39	102	240
鉱山配当 億円	51	5	57	13	1	14	72
伸銅品販売量 千 t	34	33	66	35	33	68	134
ドル為替レート 円/\$	130	138	134	142	132	137	135
ユーロ為替レート 円/€	138	139	139	144	142	143	141
銅価格(LME) ¢/lb	432	351	392	363	405	384	388

* 電気銅販売量は買鉱製錬による電気銅販売量となります。

項目	24年3月期見込				
	1Q	2Q	上期	下期	通期
電気銅販売量(単体自社品) 千 t	86	99	186	214	400
鉱山配当 億円	6	3	9	139	148
伸銅品販売量 千 t	29	31	61	65	126
ドル為替レート 円/\$	137	145	141	150	145
ユーロ為替レート 円/€	149	157	153	155	154
銅価格(LME) ¢/lb	385	379	382	365	373

お問合せ先

三菱マテリアル株式会社
コーポレートコミュニケーション室 IRグループ

〒100-8117 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビル

ml-mmccir@mmc.co.jp

<https://www.mmc.co.jp/corporate/ja/index.html>

<免責事項>

本資料における見通しは、本資料発表日時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。
実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。
本資料に掲載されている内容・写真・図表などの無断転載を禁止します。